

2024年5月13日

ニュースリリース



各位

会社名 株式会社神明ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 藤尾 益雄

問合せ先 経営管理本部 総務部
(電話 078-371-2131)

兵庫県丹波篠山市との包括連携協定の締結に関するお知らせ

この度、株式会社神明ホールディングス（本社：兵庫県神戸市、代表取締役：藤尾 益雄、以下、「当社」）は、兵庫県丹波篠山市（以下、「丹波篠山市」）との包括連携協定を締結したことをお知らせいたします。

記



1. 包括連携協定の概要について

当社グループは、「私たちはお米を通じて、素晴らしい日本の水田、文化を守り、おいしさと幸せを創造して人々の明るい食生活に貢献します。」の企業理念のもと、基幹事業である米穀事業に加えて、「日本で最大・最強のアグリフードバリューチェーン構築」に向けて青果、水産、外食など多種多様な事業を展開しております。

丹波篠山市は、神戸市内から車で約 1 時間の立地にあり、農業を中心とした里山の暮らしを守りながら、都市圏へのアクセスも良く、食や地域文化の体験ができる観光地としてのまちづくりを進めています。同市の特産品として丹波篠山黒大豆、山の芋、丹波栗、コシヒカリ（コメ）等の農産物があり、日本の美しい農村を未来へ継承するため、市内各地で自然や生き物に配慮した栽培方法が実践されています。

一方で、日本の農業は耕作面積や農業従事者の減少が続き、食糧を輸入に依存している現状です。台風や洪水、干ばつ等の自然災害に加え、気候変動がもたらす不作や品質低下等、農産物の流通量や価格にも不安定な状況が増えています。日本における米穀事業をとりまく環境は、現状では高い自給率を保っておりますが、高齢化に伴う農業従事者の減少や耕作放棄地の拡大などにより、やがて米の生産量は減少傾向が加速し、近い将来、日本が米不足に直面する恐れもあると考えております。

この度、当社と丹波篠山市は、農業に対する課題意識を確認し、同市の農産物の流通促進、農業および生産者を守るという使命感で両者の考え方が一致し、それぞれが持つ知見や資源を有効に活用することで、地域連携および社会的課題の解決・改善に取り組むこととしました。

2. 連携事項

- 人材育成・地域連携に関すること
- 食育活動に関すること
- 丹波篠山市産の農産物流通に関すること
- その他、地方創生に関すること

3. 神明ホールディングス 会社概要

名称	株式会社神明ホールディングス
所在地	〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通 6-1-21 神明ビル
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤尾益雄
事業内容	グループ全体の経営企画、経営管理及びそれに付帯又は関連する業務
資本金	100,000,000 円
ホームページ	https://www.shinmei-holdings.co.jp/

4. 兵庫県丹波篠山市 概要

名称	兵庫県丹波篠山市
所在地	〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町 41
代表者の役職・氏名	丹波篠山市長 酒井隆明
世帯数・人口	17,893 世帯、39,424 人（※2024 年 4 月末時点）
ホームページ	https://www.city.tambasayama.lg.jp/index.html

以上